

鹿嶋祭保存会 第22回事業部会議事録

日 時	場 所
-----	-----

平成28年10月11日 (16時10~17時5分)

ウエスター3F3号会議室

出席者

[事業部会委員] 小島初男部長 狩野紀男副部長 赤坂光一理事 高橋昭一理事

広瀬保之委員 小野良治監事 安田 正委員 八島 功理事

O.Z : 高橋 伸 (広報部長)

O.Z : 藤枝隆博 (事務局総務)

出席者 7名/10名

本日の議事

- (1) 部長挨拶
- (2) 21回会議事録の確認
- (3) 美大生の鹿嶋祭参加結果について
- (4) 鹿嶋祭とPRイベントの結果について
- (5) ウエスター祭の出展にについて
- (6) その他について

次回の部会開催日 2017年 2月 6日 (月) PM 5:00 (変更有り)

場所: 新年会を兼ねてスズラン (後日ご案内)

議 事 内 容

(1) 部長挨拶

ウエスター祭りも終わった鹿嶋祭保存会の展示等は良かった。以下省略。

(2) 21回会議事録の確認

出席者の黙読が行われ、確認がなされて訂正・追加等もなく議事録が承認された。

(3) ウエスター祭りの出展結果について

- ・美大生による武者絵の背景パネルも展示されとても良かった。今後も学生参加協力を増えて行く事を歓迎したい。なかなかのセンスと技量を持っているので楽しみである。今後は以下の(4)項とも関連するがマンネリ化しない方向で進めて行くことが大切だ。
- ・ウエスター祭りの入場者総数は2日目の雨により1,500人余だった（去年は2,300人）。

(4) これからの保存会が目指す方向について

- ・伝承、継承等を考慮しながら県指定の無形文化財を目指しても良いのではないかと。（制作部や調査研究部等で一年位を目標に申請への必要事項の調査をする事も良い）
- ・例えば鹿島人形の「顔造り」を伝統を守り継承する意味でも、元々の武者首や顔の復活統一を図ったらどうか。顔型や顔面等を美大生の協力を仰ぐのも一考（現在も大門商店にて数少ないが売られている）。昔は2種類等があった、高橋昭一理事の家にも数種類は保存されているので参考に。後援会で造る事も視野に入れても良いのではないかと。

(5) 新屋鹿嶋祭と新屋の街づくりの連携について

特に突っ込んだ議論は行われなかった。話は違うかもしれないがウエスター祭りへの参加・協力は良いが最終日の慰労会には鹿嶋祭保存会から数名の参加者が欲しかったとの意見があった。富田代行から保存会の慰労会を全体と一緒にとの提案があった旨披露。

(6) その他について

- ・10月4日に三役・部長編集委員による指定文化財記念報告集の打合わせが行われた。
- ・10月25日に報告集検討委員会（5名選出：校正・見積もり等作成）が年内完成を目標。
- ・報告集予算は概算で12万円は出費可能。来年1月21日の新屋郷土会に間に合わせる。
- ・保存会として4月総会の前迄に人事等の改選を踏まえた理事会を開催の方向で検討中。
- ・秋田公立美術大学祭雑感：郊外や体験コーナーの賑わいはまずまずだが、美大生達の力作や成果品の発表・展示パフォーマンス等、4年制美大のアピールが欲しかった。
- ・先ほど秋田銀行新屋支店に鹿嶋祭のパネルと搭載物人形の” つちのこ” の展示を終了

11月11日撤去まで展示される。

—以上